



『疏水』とは…

農業用水路など利水を目的に造られた水路の総称で、県内には2万kmにもおよぶ農業用の疏水があります。稲作文化の発展とともに地形や厳しい気象などさまざまな困難を克服すべく、そこに挑んできた先人たちの努力と英知の積み重ねによって現代まで大切に受け継がれてきました。

農産物の生産に必要な用水を供給することはもちろん、地域の文化や伝統とともに歩んできた歴史があり、故郷の景観を織りなし、生き物を育むなど、多様な魅力を兼ね備えています。

将来にわたって疏水の役割が維持され、美しい農村の景観と国土が守られるよう、農林水産省が、全国110ヶ所を「疏水百選」として選定し、県内では全国で最も多い5ヶ所が選ばれました（平成18年2月選定）。



【五郎兵衛用水】
佐久市



【塩沢堰】
立科町



【拾ヶ堰】
安曇野市・松本市



【善光寺用水】
長野市



【八ヶ郷用水】
中野市